

社会資本総合整備計画
都市再生整備計画 事後評価シート
西那須野駅西地区
(地方都市リノベーション事業)

平成29年2月

栃木県那須塩原市

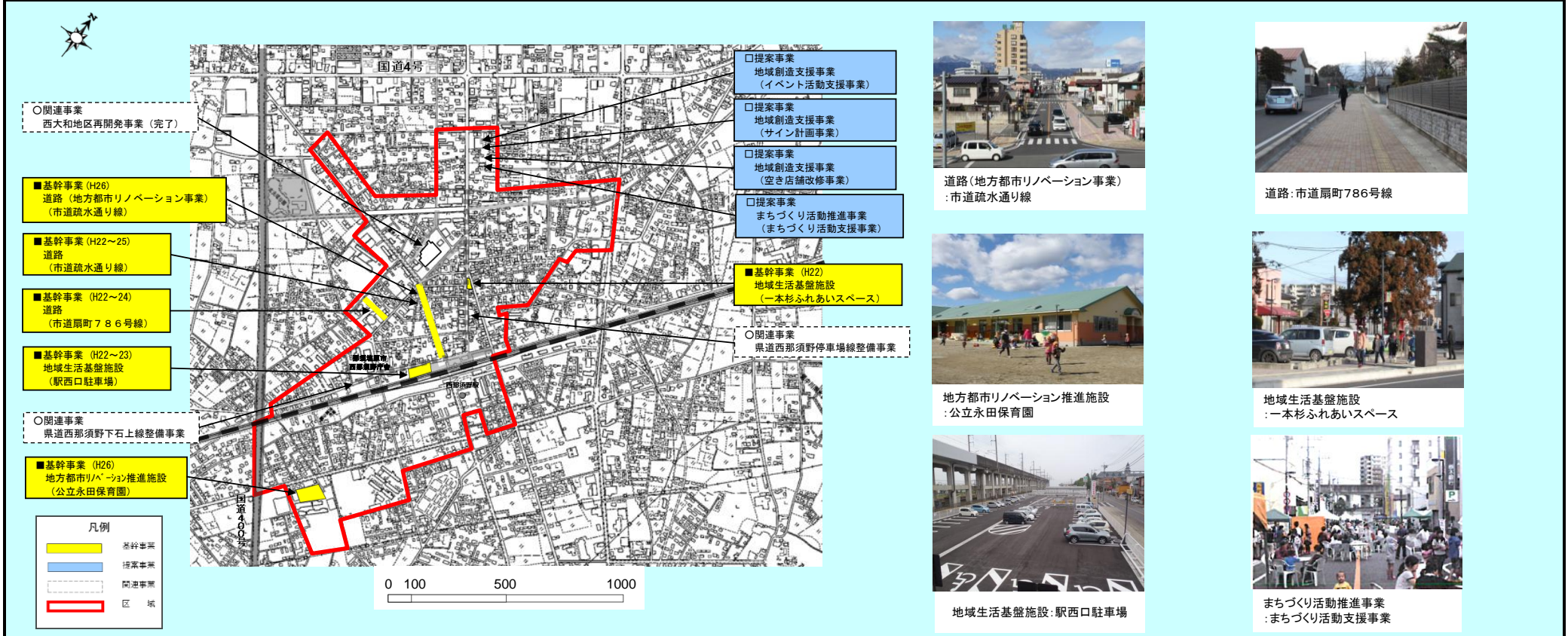
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	那須塩原市		地区名	西那須野駅西地区(地方都市リノベーション事業)			面積	106.7ha		
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	1,081.1百万円	国費率	0.442				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	・道路(市道疏水通り線,市道扇町786号線) ・地域生活基盤施設(駅西口駐車場,一本杉ふれあいスペース)										
		提案事業	・地域創造支援事業(イベント活動支援事業,サイン計画事業,空き店舗改修事業) ・まちづくり活動推進事業(まちづくり活動支援事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	・道路(地方都市リノベーション事業)(市道疏水通り線) ・地方都市リノベーション推進施設(永田保育園)			・地方都市リノベーション事業へ移行することによる事業の追加 ・駅西口側での人口増加に対応し、子育て世帯のまちなか居住の促進、まちなかでの社会活動の支援のため、西那須野駅周辺に位置する永田保育園の定員増と一時預かり保育の新設を目的とした、保育園改築事業を追加する。			・影響なし ・保育園改築事業を追加したことにより、「入園待ち児童数の減少」の指標4を追加し数値目標を設定した。				
提案事業		なし											
交付期間の変更	当初	平成22年度～平成26年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	拠点間歩行者数	人/日	760	H21	860	H26		830	△	あり	目標達成には至らなかったが、市道疏水通り線の整備によりバリアフリー化した歩道空間が形成され、幼児から高齢者まで安全で安心な歩行空間が生まれ歩行者数の増加に繋がった。	—
	指標2	地区内空き店舗数	軒	53	H21	48	H26		43	○	あり	駅西地区の主要ネットワーク整備の進捗により、まちの賑わいや商業活性化等に寄与し、空き店舗の減少に繋がった。	—
	指標3	イベント回数	回/年	5	H21	10	H26		17	○	あり	TMO機関である(株)まちづくりにしなすのが主体となり、企画運営及び自主的に開催するイベントを実施したことで地域活性化による賑わいの創出とコミュニティ形成に繋がった。	—
指標4	入園待ち児童数の減少	人	54	H25	24	H26		63	△	あり	目標達成には至らなかったが、当該保育園の改築整備による定員の増加、一時保育にも対応できる施設整備により、保育園施設の機能強化に繋がった。	—	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
その他の数値指標1	/												
その他の数値指標2	/												
4)定性的な効果発現状況	・駅西口側と商業拠点を結ぶ、市道疏水通り線(地方都市リノベーション事業)の整備により、バリアフリー化した歩行空間が形成されベビーカーや車いすの人たちにとっても安全性が向上した。近くには小学校があり安全な通学路としても活用されている。一方、電線地中化を行ったことにより、美しい景観が形成され災害時の避難経路の確保、被害拡大の防止にも繋がっている。 ・地方都市リノベーション推進施設である永田保育園は、駅東口側にある唯一の公立保育園である。当該保育園の改築により定員が増加され、一時保育にも対応するなど保育園施設の機能強化に繋がった。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	—			都市再生整備計画に記載し、実施できた				—				
	住民参加プロセス	・住民向け事業説明会			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				—				
持続的なまちづくり体制の構築	「(株)まちづくりにしなす」の継続的な活動			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●					
				都市再生整備計画に記載し、実施できた				●					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●						
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●						
			都市再生整備計画に記載し、実施できた				●						
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●						
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●						
			都市再生整備計画に記載し、実施できた				●						
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●						
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●						

様式2-2 地区の概要

西那須野駅西地区(地方都市リノベーション事業)(栃木県那須塩原市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標 『歩いて生活を楽しむまち にしなすの』	拠点間歩行者数	単位: 人/日	760 H21	860 H26	830 H27
小目標① 中心市街地を使いこなす…特色を活かした活性化	地区内空き店舗数	単位: 軒	53 H21	48 H26	43 H27
小目標② 人が集まるシステムづくり…人が集まる持続的な活性化	イベント回数	単位: 回/年	5 H21	10 H26	17 H27
小目標③ すべての人に優しい…安らぎ、愛着を持てるような活性化	入園待ち児童数の減少	単位: 人	54 H25	24 H26	63 H27



まちの課題の変化

市道疏水通り線歩道拡幅整備により駅西口と、まちの核となる市街地再開発施設、商業地区拠点を結ぶ交通路が整備された。一部未整備区間の課題が残ったが、歩行者の安全性は向上した。
 駅西口駐車場や一本杉ふれあいスペースが整備されたことにより、イベント時の来訪者や買い物客などの利便性の向上に繋がった。
 ・(株)まちづくりにしなすのが企画運営するイベントが定期的に行われ、地域住民が一体となった賑わいのあるまちづくりへと図られつつある。
 ・公立永田保育園の改築事業により保育定員の増加は予定通り進み、保育施設の機能強化に繋がったが、保育ニーズの増加により指標の入園待ち児童数は増加した。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

大目標である『歩いて生活を楽しむまち にしなすの』を目標に、市道疏水通り線を中心とした賑わいとふれあいのあるまちづくりを今後も促進していく。
 ・インターネットラジオを今後もさらに活用し、町内者及び来訪者の満足度を高めるためハード・ソフト両面の施策充実を進め、地域活性化による賑わいの図るイベントを継続的に実施していく。
 ・空き店舗情報の積極的な提供を行うとともに、支援策について今後も検討を進める。
 ・今後も安全・安心で快適な住環境の形成を図り、若年世帯と高齢者世帯の双方に対応した良好な住環境の形成を図っていく。
 ・西那須野地区の保育ニーズの増加に対しては、関係事業者と協議した上で、私立幼稚園の認定こども園への移行促進、認可外保育施設の家庭的保育事業等への移行促進などの施策を推進し、地区内の保育定員の増加を図る。